

大槌小・中へ夢育むノート

盛岡の
小山さん 絵、随筆をプリント

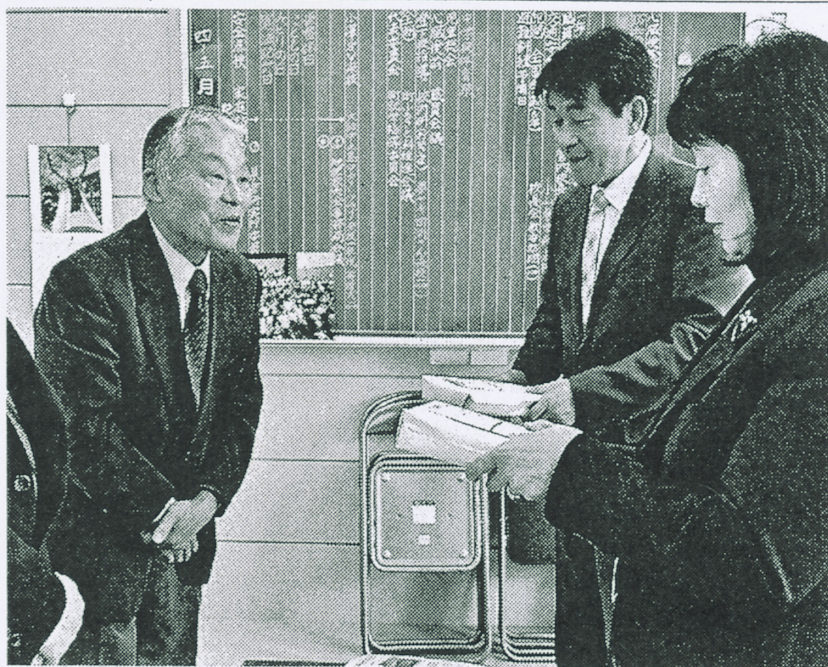
盛岡市山岸の元高校教諭小山卓也さん(75)は23日、大槌町小槌の大槌小(菊池啓子校長、児童407人)を訪れ、同校と大槌中(大森厚志校長、生徒263人)に「作品ノート」と図書カードを贈った。

小山さんは大槌高に

勤務経験があり、8種類の作品ノートには、教員時代にスケッチした大槌湾などを元に描

いた絵画、震災前後に書いたエッセーがプリントされている。各校に8冊ずつと、大槌小に15万円分、大槌中に10万円分の図書カードを寄贈した。

小山さんは「大槌の



作品ノートと図書カードを贈る小山卓也さん(左)

子どもたちに本で夢を与えたい」と、盛岡市の印刷会社興版社の協力で、書籍を活用した被災地支援プロジェクトを行っている。ノートを製作して12月から全国向けに販売し、収益の一部を今回の支援に充てた。

菊池校長は「被災後子どもたちはいろんなものを抱えている。本で癒やされる子もいる

中、書籍の支援はありがたい」と感謝した。